

アップホルスタリーのお手入れ方法

Sunbrella®のファブリックを美しく保つには、汚れがファブリックに入り込む前にブラシで落とし、染みをすぐ拭き取ることが重要です。**汚れも染みも、すぐ対処すれば、落とすのも簡単です。**

まずはお試しください... Sunbrellaファブリックに汚れや染みがついた場合の対処法をご紹介します。

- 液体がこぼれたら、乾いた清潔な布で吸い取ります（こすらないでください）。油性の汚れなら、コーンスターチなどを使って汚れを吸わせ、薄く平らなヘラで取り除いてください。
- マイルドな洗剤液（食器用洗剤のDawnやウール用洗剤のWooliteなど）と水を混ぜ合わせスプレーします。
- 洗剤が残らないように十分にすすぎます。
- 空気乾燥させます。

次に以下の方法をお試しください... 最初の洗浄で染みが完全に取れなかった場合。

Sunbrellaファブリックは、屋外でも屋内でも使用可能ですが、洗浄の際は、家具の製造方法が異なるため、屋外と屋内で多少異なる方法を用いる必要があります。用途に適した洗浄方法を使用することを推奨します。

屋外の布製家具

着脱可能なファブリックの洗浄

手洗い

低刺激洗剤60ccを3.8Lのぬるま湯に溶かした洗浄液にファブリックを浸します。スポンジまたは非常に柔らかい毛ブラシを使用して、汚れた箇所を軽く前後に動かします。その後、洗剤が残らないようにファブリックを十分にすすぎ、空気乾燥させます。

洗濯機洗い

一部の着脱可能な覆いは、洗濯機で洗うことができますが、クッションの構造が異なる場合があります。そのため、覆いを取り外す前に、家具メーカーにお問い合わせください。洗濯する前に、まずすべてのジッパーを閉めます。通常の量の低刺激洗濯用洗剤を使用して、弱流水で冷水で洗濯します。しつこいカビや白カビの場合、240ccの漂白剤を加えます。ファブリックを空気乾燥させます。

着脱できないファブリックの洗浄

低刺激洗剤60ccを3.8Lのぬるま湯に溶かした洗浄液を準備します。柔らかい毛ブラシを使用して、汚れを落とし、洗浄液をファブリックに浸透させます。洗剤が残らないようにファブリックを十分にすすぎ、空気乾燥させます。

屋内の布製家具

- スプレーボトルを使用して、低刺激洗浄液を軽く吹きかけます。
- スポンジまたは非常に柔らかい毛ブラシを縫い目から縫い目へ動かしながら、ファブリックの表面全体に軽く当てて、溶液を汚れに浸透させます。こすらないでください。またファブリックを摩擦させる固い毛ブラシなどを使用しないでください。
- 洗剤が残らないようにファブリック全体を十分にすすぎます。
- 清潔で柔らかいタオルやスポンジで、余分な水分を吸い取ります。
- 縫い目から縫い目へ動かしながら、ファブリックの表面全体から余分な水分を吸い取るか、またはウェット型真空掃除機をかけます。
- 空気乾燥させます。残っている洗剤がすべて取り除かれるまで、すすぎと吸い取りを繰り返します。

頑固な染み、汚れの場合には、当社のStain Chart（染みのお手入れ一覧表）に記載の方法をお試しください。

www.sunbrella.com/stainchart

クリーニング店

クリーニング店がSunbrellaファブリックを扱った経験があるかどうか、並びに洗浄と再処理の必要事項に関する知識について問い合わせてください。

カビと白カビの汚れ

Sunbrellaファブリックは、白カビの成長を促進しませんが、汚れやその他の異物をファブリックから取り除かない場合、それらが原因でカビ汚れが発生する場合があります。カビ・白カビの除去方法：

- 240ccの漂白剤と60ccの低刺激洗剤を3.8Lの水に溶かした洗浄液を準備します。
- 全体にスプレーしたら、15分間そのままにして、洗浄液をファブリックに浸透させます。
- スポンジ、清潔なタオル、または非常に柔らかい毛ブラシを使用して、表面全体の汚れを落とします。
- 洗剤が残らないように十分にすすぎます。
- 空気乾燥させます。

しつこいカビや白カビの場合、漂白剤の量を増やすことができます。

水の跡や汚れを避けるには、ファブリックの表面全体を洗浄することをお勧めします。

その他のよくある汚れの洗浄に関する詳細は、当社のStain Chart（染みのお手入れ一覧表）（www.sunbrella.com/stainchart）をご覧ください。

洗濯機洗い

一部の着脱可能な覆いは、洗濯機で洗うことができますが、クッションの構造が異なる場合があります。そのため、覆いを取り外す前に、家具メーカーにお問い合わせください。洗濯する前に、まずすべてのジッパーを閉めます。通常の量の低刺激洗濯用洗剤を使用して、弱流水で冷水で洗濯します。ファブリックを空気乾燥させます。

油性の汚れ

すぐにコーンスターチなどの吸収剤を油性の汚れに直接塗布します。10分間そのままにして、薄く平らなヘラや定規を使用して、汚れを取り除きます。こうすることで、汚れを取り除き、ファブリックに汚れが染みこむのを防ぐことができます。次に、洗浄プロセスに進みます。

縫い目の洗浄

布張りをした箇所を洗浄する場合、汚れた箇所を円を描きながらファブリックをこするのではなく、ファブリックの表面全体を縫い目から縫い目まで洗浄します。水の跡や汚れを避けるために、脱水機に加えて、この方法が必要になる場合があります。

Sunbrellaファブリックの再処理

Sunbrellaファブリックは、数年間持続するようにデザインされた独自の防水・防汚加工が施されていますが、徹底的な洗浄の後、当初の機能を発揮できるよう防水・防汚スプレー等を使用する必要がある場合があります。Glen Raven®は、米国で入手可能な303® Fabric Guard™および米国外で入手可能なTex'Activの使用を推奨しています。

再処理の実施方法：

- いずれかの方法で、Sunbrellaファブリックを洗浄します。
- Sunbrellaを完全に空気乾燥させます。
- 容器の説明に従って、十分に換気されたエリアで、再処理用のスプレーを塗布します。

役立つヒント

こすったり、固い毛ブラシやその他の研磨剤を使用する洗浄方法を避けま

す。Sunbrellaは、必ず自然乾燥させてください。

Sunbrellaファブリック以外の場所を変色させる可能性のある漂白剤その他の化学溶剤を使用するときは、Sunbrellaファブリックの周りのエリアを保護します。必ずSunbrellaを十分にすすぎます。

漂白剤は、周囲の自然環境に悪影響を与える可能性があります。漂白剤のラベルのすべての安全対策および環境に対する注意事項に従ってください。

ファブリックにしわができた場合、合成繊維の設定でアイロンを使用します。アイロンの設定温度は異なる可能性があるため、全体をアイロンがけする前に、最初に目立たない部分に「ためしがけ」をしてください。

スチーマーやスチーム設定にしたアイロンを使用しないでください。